

展覧会の見どころコラム④

ヴィンセント・ファン・ゴッホ 《座る農婦》

ほのぐら たた
仄暗い空間の中で、瞳に光を湛えた一人の農婦がこちらをじっと見えています。本作は、貧しい農民の生活をありのままに描いたゴッホ初期の代表作《馬鈴薯を食べる人たち》(アムステルダム、ゴッホ美術館蔵)の関連作品と考えられます。一般的なゴッホ作品の印象と異なる本作は、当館の創立者・諸橋廷蔵と館長・諸橋英二の思い出深い一点でもあります。現在開催中の「開館15周年記念 Episode 15 ～コレクションの軌跡～展」で、当館の西洋近代絵画コレクションの拡充にまつわるエピソードと共にご鑑賞ください。



ヴィンセント・ファン・ゴッホ(1853年-1890年)
「座る農婦」1884-1885年 油彩・カンヴァス・板